

交流留学月例報告書[11月分]

留学先：アメリカ | フィンドレー大学

松岡美羽

<コーラスのコンサート>

私はコーラスの授業を取っているのですが、11月の初めにそのコンサートが大学近くの教会で行われました。週2回1時間半の授業で、7曲ほどこのコンサートのために毎週練習していました。自分たちの友達をたくさん招待して、見に来てもらいました。達成感も感じてとても良い思い出になりました。



<サンクスギビング>

11月22日(水)~26日(土)にかけてサンクスギビングというアメリカの連休がありました。私のルームメイトのアリーが家に招待してくれて3泊4日ほど滞在しました。家はフィンドレー大学から車で2時間ほどの場所にあるクリーブランドという市の近くでした。家で一緒に映画を見たり、犬の散歩に行ったりしました。木曜日がサンクスギビングデーとされていて、その日は近くのアリーの祖父母の家に行つてのサンクスギビングの家庭料理を食べました。とっても美味しかったです。そこには親戚が20人近く集まりました。家庭料理は大学では体験できないのでそれが体験できたことがとても嬉しかったです。アリーのいとこで日本がすごく好きな人がいてたくさん日本の話をできたのも良かったです。みんなすごくフレンドリーで面白くて楽しい人たちで、私に気楽に接してくれたのがとても居心地が良く、幸せな時間を過ごせました。次の日は金曜日でしたがこの日はブラックフライデーの日で、ショッピングに行く予定でした。アリーのお母さんが、せっかくアメリカのブラックフライデーを体験できるのだからと、家を朝5時出発でショッピングに向かいました。アメリカのブラックフライデーではブラックフライデーのためにその日だけ朝5時に開くお店も多く、昔ほどではありませんが朝早起きしてショッピングに向かうほど、日本とは違ってガチなようです。私たちはいくつかのお店を回り、その後1時間ほどかけてアウトレットに向かいました。日本とは違い、アメリカのアウトレットはブランド物が驚くほど本当に安いんです。アメリカに来たら絶対に訪れるべき場所だと思います。ブラックフライデーだったのでさらに安くなっていました。その夜はアリーとアリーのお母さんが私にサプライズでアイスホッケーの試合のチケットを取ってくれていました。試合はクリーブランドの街中のスタジアムで行われました。アイスホッケーはよく殴り合いの喧嘩が

起こるらしく、みんなそれを見るのが楽しいと行っていました。とても良い試合で観戦するのが楽しかったです。その夜、アリーのお母さんが、家の近くにクリスマスのイルミネーションの飾りがとてもすごい家があると私をそこに連れて行ってくれました。中に入ることもできて本当に見たことないくらい家が装飾されていて圧倒されました。次の日の朝アリーに大学まで送ってもらい帰宅しました。

アリーのお母さんにご飯を用意してくれたり早起きしたりチケットを用意してくれたり私のためにたくさんのことをしてくれて、私はとても特別な思い出を作ることができました。とても感謝でいっぱいです。いつか恩返しできたら良いなと思っています。

